

DOUJIN  
R18  
ADULT ONLY



調 教 愛 3

TAISHO  
ROMANESQUE





私たちは壊れ始めている——



最近  
妹達の  
様子が  
おかしい

記憶の同期も  
不完全であり

二人で夜中に  
部屋を抜け出す  
こともある

私たちワルキューレに  
差異があつてはならない

原因を追究するべく  
私は二人の後をつけた

マスターの  
部屋…？

こんな夜更けに  
何を…

二人が中に入り  
十数分…

痺れを切らした私は  
ドアの隙間から  
中の様子を覗き見た

そこには…





なっ...!!

んっ♡

あゝ♡

すっ♡

すっ♡



オルトリンデ...!

んっ♡

あゝ♡

んっ♡

んっ♡



ヒルド...!?

あゝ♡

んっ♡

あゝ♡



『ご』も…  
すっかり  
馴染んで…♡

マスターの形を覚えて…♡  
あなた専用の体に  
されてしまいました♡

あの大人しいが…  
オルトリンデが…



一体  
どうして…!?



初めての時と  
比べて大分  
上手くなったな

これだけ毎夜  
抱かれていれば  
上手くもなります…



それじゃ  
要望に…♡



だから…  
もっと  
してください…♡

あんなにも  
いやらしい  
事を…!?





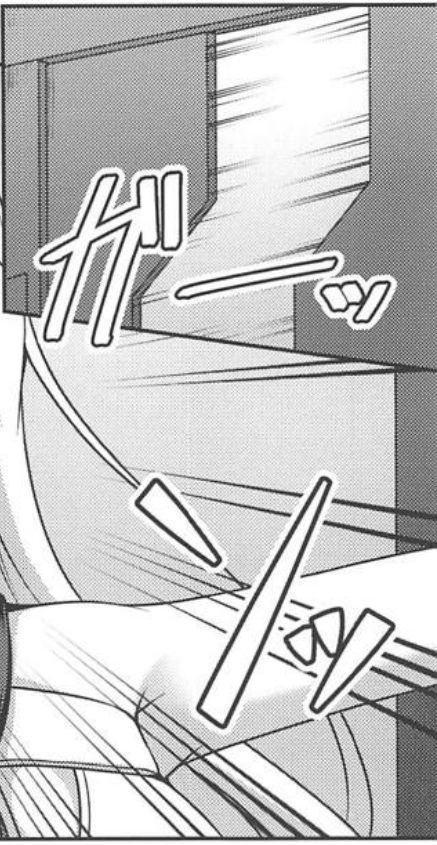
ス… スルーズ…

ハイ…

ハイ…

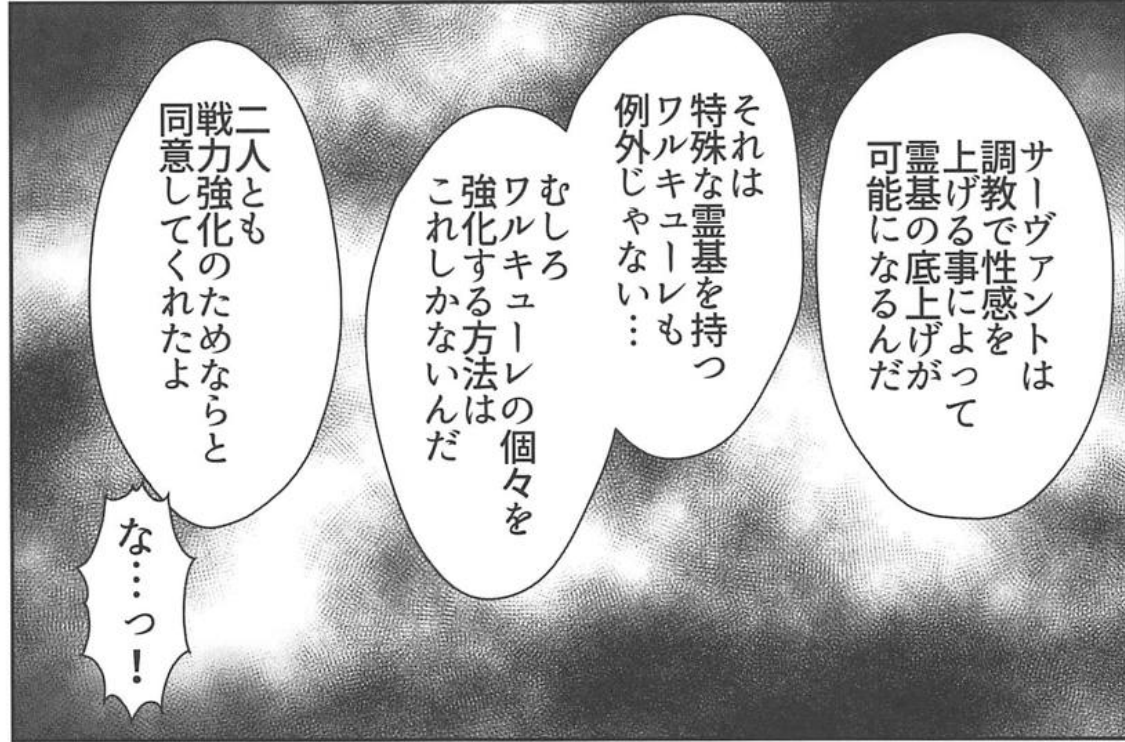


マスター!!  
妹たちに  
何をしたのですか!?



ガ

ガ



そうか…  
スルーズには  
話してなかったね

サーヴァントは  
調教で性感を  
上げる事によって  
霊基の底上げが  
可能になるんだ

それは  
特殊な霊基を持つ  
ワルキューレも  
例外じゃない…

むしろ  
ワルキューレの個々を  
強化する方法は  
これしかないんだ

二人とも  
戦力強化のためならと  
同意してくれたよ

な…っ!



そんな話…  
でたらめに  
決まっています…!!

どうせ口八丁で  
二人を手籠めに  
したのでしよう…!?

記憶の同期が  
できないのも  
このせいだったの  
ですね…!?

それは違うよ  
スルーズ…

え…?

私とオルトリンデの  
同期はうまくいってる…

ハア…

つまり…記憶の同期を  
拒否しているのは…  
スルーズの方なんだよ…

そんな…はず…

私達に  
隠し事なんて…  
一体どうして…?

隠し事…?

私に  
隠し事なんて…

トク…

いえ…まさか…

あの感情が  
気のせいでない  
としたら…

それに怒るなんて  
変だよ…

私たち二人は  
戦力強化のため  
マスターに協力するって  
誓ったんだよ?

だとしたら…  
私は…!!

勇士と  
閨を共にするのも  
戦乙女の務め…

私たちの判断が  
異なるなど  
あってはならない事です











スルーズのこころ...  
こんな  
濡れてます...

私たちのH見て  
興奮しちゃったんだ？

ち...  
ちが...っ！

くちゅ...♡



いいのか...？

だってスルーズ  
自分が恋心を持つことで  
姉妹がバラバラに  
なるんじゃないかと  
怖がってるから...

だから...  
一緒にいいです

ちよ...  
ちよ...  
ちよ...！



これなら  
もう準備万端だね

んあ...  
クワッ

ちよは...



さあ  
マスター...

どうぞ...  
召し上がれ♡

くちゅ...♡

くちゅ...







怖い…♡

これがセックス…♡

膣内…甘くかき回されて…♡



スルーズ  
すごい気持ち  
よさそうだよ

太いのが  
出たり入ったりして…  
すごくエッチです…

今…私  
滅茶苦茶に  
支配されてる…♡



イキそうなんだ  
スルーズ…

イキときは  
マスターへの想いを  
口にしながらイキと  
最高に気持ちいい♡



こんなの…♡

頭の奥が  
ふわふわして…♡



…好き…です！  
マスター！  
貴方が好き！  
愛してます…！

だから…



マスターへの感情…

そうだ…

もう隠さないで  
良いのだ



これからも  
ずっと愛して  
ください…♡

あぁあ



おめでとう  
スルーズ♡

これで  
私たちと同じですね

この日…  
私はマスターの  
愛奴となった

はぁ…♡

ん…

ん…

あ…♡

はぁ…♡

ん…♡♡♡♡♡





そして私を交えた3人での調教開発が始まった



『三人一緒に愛され温もりを得たい』

『他の二人よりも多く愛されたい』

相反する感情



私たちが三人は  
競い合うように  
マスターと体を重ねた



他の二人に  
後れを取らないように  
貪欲に：





数か月後

マスター：  
今日も調教  
お願いします♡

そこには完全に  
隷属した3人の  
愛奴がいた



ふふ…  
良い眺めだな

ねえマスター  
あれやってよ♡

ああ…あれか

小太郎から  
教えてもらった  
忍術で…





分身して  
三人いっぺんに  
愛して  
やるからな!



更に...

この状態で  
感覚共有をすると...

三倍の  
感覚が...!





他の二人の快感が流れ込んでっ！



頭がおかしくなるっ！



結局3人ともカンストしちゃって同じになっちゃうんだもん

しかしまあ：最初はエロステータスに差があったけど



今じゃ三人とも  
立派な肉奴隷だ



ヒルドが初めて  
アナル挿げた次の日に  
他の二人が  
アナルバイブ入れて  
部屋に来た事もあったな



三人同じ：  
それが堪らなく  
嬉しい

細かい差異はあれど  
マスターへの愛欲へ  
狂っているという意味では  
私たちは同じだった





いくときも  
三人一緒だからな

仲良く  
中出しアクメ  
決めるんだぞ？



そら！  
イけっ！

んあぁあぁ



あゝあゝ

ひゃく

ひゃく

んあ  
ああ  
あゝ

ひゃく



私たちは  
壊れ始めている

戦乙女としての  
使命よりも  
今はただこの愛欲に  
身を任せていたい

ドロ...

不安はある

いつかブリュンヒルデ  
お姉さまのように  
感情の炎で  
その身を焼き尽くす事  
になるのではないかと

けれど  
三人一緒に  
愛して貰えるから

嫉妬や不安も  
この人が  
受け止めてくれるから

「そうはならない」と  
不思議と確信できるのだ

マスター♡

これから  
三人一緒に  
調教して  
くださいね♡

私たちは  
壊れ始めている

## あとがき

どうもすいかです。

今回はワルキューレ本でしたがいかがでしたでしょうか？  
ワルキューレはもともと描きたいと思っていたのですが、  
バレンタインイベントや礼装で一気に熱が高まり、今回本にしてみた次第です。  
本当はクリスマス衣装やメイド衣装も入れたかったのですが  
ページの都合上しかたなくカットに。  
しかし三人の絡みを描くのは物理的に大変でした…

今回調教愛3というタイトルでシリーズのナンバリングを打っておりますが、  
調教愛シリーズは『凌辱じゃない調教モノ』くらいのゆるい括りで  
別に前作を読んでなくともお楽しみいただけるように作っております。  
そもそも今回は調教要素が薄めですので、このタイトルにしようか悩んだのですが  
まあまあわかりやすさ重視ということで。  
過去の調教愛シリーズはDLsite.comやFANZA様でDL販売を  
行っておりますので、ご興味があれば見てくださると嬉しいです。

最後に宣伝になりますが、  
FANZAにて配信中の電子のエロ漫画雑誌『コミックマグナム』の  
4月発売号(VOL.120)に20Pの漫画を描かせて頂きました。  
気弱な父親が淫乱ソープ嬢になった娘と流されHする感じの漫画ですので  
よろしければ読んで頂きたく思います。

次回イベントは受かっていれば夏コミになると思います。  
乳上で純愛調教本を描くつもりなので、宜しく願います。  
それではまたどこかで。



## 奥付

誌名 調教愛3  
発行者 遠野すいか(大正ロマネスク)  
発行日 2019年 4月29日  
印刷所 (有)ねこのしっぽ様

HP <http://blog.livedoor.jp/suikamj/>  
Mail [tsukisiro-suika@hotmail.co.jp](mailto:tsukisiro-suika@hotmail.co.jp)



T

TAISHO  
Romanesque